



現場に活かす！救急救命士国家試験問題

救急救命士を目指す者が挑む国家試験。その中から、救命士だけではなく**災害現場で活動する全ての隊員**が知識として身につけておくべき内容を紹介していきます。今月は二輪車事故における胸部外傷に関する問題です。交通事故は救急の事故種別では3番目に多く、なかでも二輪車事故は常に重症化のリスクをはらんでいます。では、緊急の対応が必要な状況をイメージしつつ、早速解いてみましょう！

第44回（令和3年3月）D問題

30歳の男性。競技用自転車で走行中転倒した際に縁石に胸部を強打したため通行人が救急要請した。救急隊到着時観察所見：呼びかけに反応するが頻呼吸、頻脈を認める。呼気時に左胸郭が膨隆し、左呼吸音は減弱している。皮下気腫は認められない。救急隊の行う処置として最初に行うべきものはどれか。1つ選べ。

1. 保温
2. 胸郭固定
3. 血圧測定
4. 高濃度酸素投与
5. パルスオキシメータ装着

ヒントレベル

初期評価の手順

- 反応と気道の評価⇒呼びかけ反応から大まかな意識状態と気道の開通を評価
- 呼吸の評価⇒呼吸の有無、深いか浅いか、早いか遅いかを素早く判断
- 循環の評価⇒橈骨動脈の脈拍の強さと速さと皮膚の性状（色、湿潤、温度）を観察
- 意識レベルの評価⇒呼びかけ反応なしの場合に痛み刺激によりJCSⅡ桁かⅢ桁かを判断

ヒントレベル

初期評価の緊急処置

- 気道の自力維持不能 ⇒ 気道確保
- 明らかな頻呼吸、徐呼吸 ⇒ 補助換気
- 呼吸停止 ⇒ 人工呼吸
- ショックなど ⇒ 高濃度酸素投与
- 活動性の外出血 ⇒ 直接圧迫止血
- 四肢切断 ⇒ ターニケットなどの止血帯止血
- 心肺停止 ⇒ CPR
- 事故車両内での観察・処置が困難・危険 ⇒ 緊急車外救出

ヒントレベル

フレイルチェスト

- 連続する2本以上の肋骨が各々2カ所以上で骨折⇒胸郭が吸気時に陥凹、呼気時に膨隆（奇異呼吸）

解答・解説

解答 4. 高濃度酸素投与

初期評価で呼吸の異常を認め、直ちに高濃度酸素を投与する。胸郭運動異常と呼吸音減弱からフレイルチェストを疑う状況である。フレイルチェストに対しては胸郭固定が必要であるが、高濃度酸素投与のほうが優先度は高い。【←救急以外の隊員も知っておくべきポイント】

血圧測定、保温も必要であるが、高濃度酸素投与に比べ優先度は高くない。呼吸の異常があり、SpO₂を評価したいが、初期評価における観察と同時に実施すべき処置として高濃度酸素投与を選ぶ。

（参考・引用 株式会社へす出版「第44回 救急救命士国家試験問題 解答・解説集」）

さて、お断は、甚兵衛さんのところに来た八五郎。「つまらん奴は坊主になれと言いますけど、どういう意味ですか？」と尋ねると、甚兵衛さんは「何もしないでぶらぶらしている奴は世の中の役に立たないから、いつそのこと出家して坊主になれということだ。」と答えます。すると「自分は親も兄弟も嫁も子供も仕事もなく、それをどうしようかという知恵もない。自分のような者こそ坊主になるべきだ。」と八五郎、甚兵衛さんに紹介状を書いてもらい下寺町の「ずく念寺」へと向かいます…。

*てんのうじ探訪（大阪市天王寺区のウェブサイト）
<https://www.city.osaka.lg.jp/tennoji/page/0000000292.html>



*約80の寺院が密集する下寺町界限



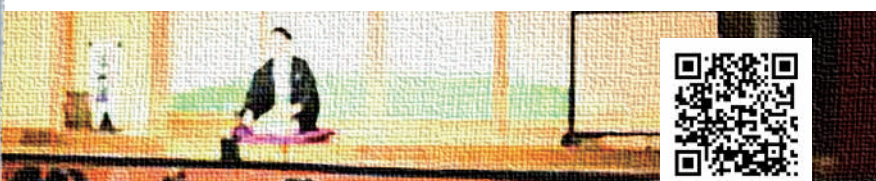
プチ上方言葉講座

「ほんま」

【意味】
本当に・実に・全く・まさに など

【使用例】
「ほんま、昨日、ほんまものの宇宙人に遭うてん。」「ほんまに？」

さて、今月の消防落語は、私、そなえ亭恐妻が「令和6年度防火標語」と「恐妻家川柳」を紹介させていただきます。いつもどおり、大阪市消防局公式YouTubeに音源をアップしていますので、是非、聴いてやってください。



こんな声届いています！

「市民の声」から

～「市民の声」～

明日のあなたの

仕事に活かす～

通勤時の会話

【大阪市職員の通勤時の会話について】

大阪メトロ●●線の□□駅から△△駅までの間に乗車している職員が、大声で職場の愚痴を言っているのをよく見る。見ていて気分が悪いし、大阪市職員として恥ずかしい行為だと考える。

すぐに注意喚起して止めさせるべきだ。

「壁に耳あり、障子に目あり」なんてことわざもありますよね。職員の皆さんの中には、このご意見に「はっ」とした方も多いのではないでしょうか。

これからの季節、忘年会などで飲酒をする機会が増えると思います。飲食店などでも声が大きくなりがちですので、通勤時の電車内に限らず、公共の場で会話をする際は、常に公務員として自覚ある言動を心掛けましょう。

感謝の声

【救急隊へのお礼】

私は昨年、救急搬送された者です。当時、〇〇区にある職場で倒れ、◇◇病院に搬送していただきました。病名は急性心筋梗塞で、搬送されたときには意識はありませんでした。

救急隊の方の適切な処置と迅速な病院搬送により、今は無事に社会復帰することができ、今では仕事もしております。

昨年から街中で救急車を見るたびにお礼の言葉を伝えたいと考えておりました。

該当する救急隊の皆様へ、是非とも感謝の気持ちをお伝えしていただきたいです。

【救急隊へのお礼】

本日、私の自宅に救急車が駆けつけていただき、妻をご搬送いただき心より厚く御礼申し上げます。

妻は、2日間、腰の痛みを訴えており、私共は徹夜で看病しましたが、手に負えなくなり119番にお電話した次第です。

隊員の方お一人お一人のご親切な対応に、本日は大阪市消防局の存在のありがたさを実感したことはございません。皆様のおかげで、大阪市民は安心して生活を送ることが出来ていることに感謝の気持ちでいっぱいです。大変なお仕事ながら健康にはくれぐれもご留意いただくことを、お祈り申し上げます。

【消防隊へのお礼】

私は非常ベルがよく鳴る建物に住んでおり、その度消防車が来ます。今日は、いつも以上の数の消防車が来て、本当の火事？そんな感じでベランダから見ていました。今回は何事もなく良かったですが、上から見ていて、有り難い気持ちと消防隊のカッコよさ、人を助ける姿勢に感動しました。非常ベル（誤作動？）が鳴る度に、住んでる一住民として申し訳なく感じたりもしますが…

誤作動じゃなく、本当の火災非常ベルが鳴ったら怖いと思っていましたが、今日の消防隊の活動を見て感動しました。いつも有難う御座います。

日々私たちが行っている災害現場活動。消防職員として当然の務めとはいえ、このように市民の方から「感謝の声」を頂けることは大きな励みになりますよね。

これからも、市民に寄り添った親切で丁寧な活動を心掛けていきましょう。



消防漢字ガール

Fire Fighter Kanji Girl

【急】

意味: いそぐ。せく。進みかたがはやい。にわかに。とつぜん。傾斜などの度合いがきつい。

あっという間に12月。年末までに片付けなきゃいけない仕事はあるし、クリスマスに忘年会、大掃除に新年の準備や買い出し…。やらなきゃいけないことがたくさんあって「急に」慌ただしくなりますよね。

ということで、今月の漢字は「急」で～す。音読みはもちろん「キュウ」、訓読みだと「いそ(ぐ)」、常用漢字表外だと「せ(く)」という読み方もあります。画数は「9画」で部首は「心(こころ)」です。

※訓読み⇒()の中は「送りがな」

「急」は、「及」と「心」の組み合わせでできていて、「及」の部分は「人」と「又」に分かれます。「及」は、人が後ろから右手(ヨ)を伸ばして前にいる誰かを追いかけて捕まえようとしている様子を表していて、その下に「心」を添えることで、前の人に追いつこうと、はやる気持ちを表しているんだって。

人
又
心
→ 急

ところで、12月のことを「師走(しわす)」と言いますが、皆さんはその由来をご存知ですか？諸説あるので正確な語源は未詳だと言われていますが、12月は「師」(僧侶、お坊さん)が読経や仏事を行うため「走」り回るほど忙しい月なので「師走」となったというのが定説と言われています。他にも1年の終わりなので「終える」という意味の「為果つ(しはつ)」が由来だという説なんかもあります。

さて、今月はこれでおしまい。今日から勤務明けは皆で河川敷を走りに行きま～す。あ、それと昨日は管内で小火(ぼや)が1件発生しました。火災が多くなる季節です。引き続き「火の用心」よろしくお願いします。じゃあねー。

【今月の警防担当司令の迷言】

「淀橋、出初式に参加すんの初めてやろ？今年は能登半島地震があって中止になったし。その前もコロナのせいで中止したり、おきちゃん…おきちゃんかく…おきちゃんか…おかんかく…おきちゃん、かくでの開催やったからなあ。」(司令、1回も言えてません。)

Just Do It!

第9回 指導的立場の救急救命士の養成(指導救命士養成課程研修)

高度専門教育訓練センター



今月の担当(田村)のひとこと

各所属で活躍する経験豊かな救急救命士たちが集う本研修。研修生が相互に訓練を行うなど、切磋琢磨する姿が印象的でした。

田村 誠治

救命士教育「指導救命士養成課程」

令和6年6月5日～21日
大阪府内の救急救命士 30名
(内、大阪市消防局2名)

【主な講義内容】

- 救急隊員のための医学概論 ● 救急業務と関係法令 ● 救急隊長要務
- 救急業務と統計学 ● 救急活動技術 ● 接遇要領
- 救急現場学の構築 ● 成人教育法 ● 評価技法
- コミュニケーション技法 ● プレゼンテーション技法
- 事例提示技法 ● 症例検討会の計画運営
- 実践実技コースの計画と連携 ● 集中講義の計画

など

「平成25年救急業務のあり方に関する検討会報告書」で、多くの救急経験を積み重ねた指導救命士が救急隊員を教育する教育体制が示され、現在、各消防本部において、指導救命士の養成が進められています。

今月は、センター教育の救命士教育として実施している「指導救命士養成課程研修」を、紹介します。

本研修では、「知識」「技術」「指導」「連携」からなるカリキュラムのもと、講義や実習、検討会などが行われました。ここでは、その講義の一部を取り上げます。

指導救命士養成課程研修 三二講座

知識

「救急業務と関係法令」

救急業務に関する消防組織法などの関係法令について学びます。法令には「憲法」↓「法律」↓「政令」↓「省令」という序列があり、救急救命士に関しては、以下の法令で定められています。

「救急救命士法」(法律)

「救急救命士法施行令」(政令)

「救急救命士法施行規則」(省令)

技術

「災害医療体制(集団災害訓練)」

集団災害における最先着隊の活動は、「CSC A T T」が原則になります。

「C」指揮命令と連絡調整

「S」安全

「A」評価

「T」トリアージ・治療・搬送

本研修では、実際に過去にあった集団災害をモデルとして、災害現場の地図に救急車などのコマを配置し、図上訓練を行いました。

者目線での検討がなされました。最後に、教育について見識のある現役の救命センター長の医師から「指導者目線での検討会」について講評をもらい、訓練・教育について研修生自身に考えさせる内容となりました。

主体的にお互いを高め合う 集合研修

本研修では、集合研修の特性を最大限に活かすべく、座学においても一方通行の講義とならないよう、グループ討議などを中心に研修生がそれぞれ意見を出し合い、考察し、意見交換を通してお互いを高め合えるよう、各講師に工夫していただきました。

講義以外にも、他の消防本部の研修生との交流・情報交換などが活発に行われました。知識・知見を学び・教え合うことで、研修生自身の救急に関する知識・技術の一層の向上が図れたものと思われます。

研修終了後のアンケートでは、「指導者として、やる気にさせることを学びました」「自身も成長しなければと思うようになり、この研修で自身の意識改革ができたように感じます」といった声が聞かれました。引き続きこのように思ってもらえるよう、教官一同、取り組んでいきます。



講義の様子



指導者目線での検討会



総合シミュレーション実習



検討会での講評

「救急現場における接遇技術研修」
「コミュニケーションを工夫して会話を継続し、情報収集能力を上げることを学びました。」
「コミュニケーションの工夫例」
■相手の訴えを繰り返して言い直す
(例)「まだ〇〇が痛みますか?」
■答えから痛みの変化などへ話を進展させる
■クッション言葉で、相手の不快感を軽減する
(例)「せっかくですが」
■相手からの好意を断るときに使用
■途中で相槌を打つことで会話の継続を促す
■受容の相槌(相手の考え・立場を認める)

指導のスペシャリストを 養成するカリキュラム

本研修では、「法律関係」「成人教育」「接遇」など、様々な分野の専門家をはじめ、大阪府内の救命センター所長及び所長経験者の方々に講師としてお招きしました。また、医療に関する講義だけではなく、「管理能力」「プレゼン能力」なども養成する研修として、指導救命士に必要な項目を幅広く講義に取り入れました。

最終日の「総合シミュレーション訓練」では、各班で「救急隊役」を3名選出し、別の班を「指導・想定付与役」として想定訓練を実施し、活動終了後に検討会を行いました。ここまでは、通常の救急の訓練で行う想定訓練と同じですが、指導救命士養成課程では、その訓練で行った想定や検討会の内容が充実したものであったか、研修生のレベルに相応しいものであったか、学びを与える内容はあったかなど、指導

教えて 〇〇課！

皆さまの日常業務における素朴な疑問へお答えする「教えて〇〇課！」
このコーナーでは、皆さまから寄せられる今さら聞けない素朴な疑問について、各担当課がお答えします。
今回は、市民の方からの救急搬送に関する問合せにはどのように対応すべきかをご紹介します。

救急搬送に関する 問合せには どう答えたらいいの？

今回答えて
くれるのは...
救急課
岡村さんです



「私の夫が自宅から救急車でどこかに運ばれたんやけど、搬送先をできるだけ早く知りたいから教えてくれへん？」
皆さんは、市民の方からこのような電話を受けたことはありませんか？今回は、このような場合の対応例を紹介します。

このような問合せに電話で回答してもよいでしょうか…答えは『NO』です。
電話で相手方に個人情報を回答するのは、正しい方法ではありませんので、次のように回答しましょう。

「申し訳ございませんが、お電話では搬送先をお伝えすることができません。搬送先をお知りになりたいということであれば、『傷病者搬送証明書』の請求という手続きがございます。」

今回は自宅から搬送された方についての家族からの問合せですので…

「搬送された方との続柄を確認できる書類(住民票、戸籍謄本など)をお住いの区の消防署へご持参ください。消防署での手続き後、『傷病者搬送証明書』を交付しますので、そちらでご確認いただけます。」

市民の方が搬送先を知りたいという時には上記のように回答することが適切です。上記(自宅)以外の場合は、発生場所の消防署または消防局救急課を案内しましょう。
また、相手方が救急活動記録等の情報提供を希望される場合は、総務局行政部行政課情報公開グループを案内してください。
以下に手続きの詳細を紹介しますので、対応の際の参考としてください。

交付物	手続き	受付窓口	請求者 (申出者、願出人)	必要書類	根拠法令
救急活動記録の 写し	公文書 公開請求	総務局 行政部行政課 情報公開グループ	請求可能何人でも	・公開請求書	大阪市 情報公開条例
	保有個人 情報の 開示請求	総務局 行政部行政課 情報公開グループ	任意代理人 法定代理人 本人	・開示請求書 ・本人、法定代理人 または代理人である ことを証明する書類	大阪市個人情報 の保護に関する 法律
傷病者搬送証明書	傷病者 搬送証明	消防局及び 消防署いずれも可	本人 本人の家族 本人または家族の 委任を受けた者	・傷病者搬送証明願 ・本人であることを 確認できる書類 ・傷病者と当該家族 の続柄を確認できる書類 ・委任を受けたこと を確認できる書類	救急規程運用 要綱第25条

- ◎救急活動記録の写しの交付に係る費用について
 - ・閲覧のみの場合は無料
 - ・写しの交付を受ける場合は1枚につき、10円(郵送での交付を希望する場合は別途送付に要する費用が必要)
- ◎傷病者搬送証明書の交付に係る費用について
 - ・費用は1件につき、100円

救急活動記録の写しに非公開情報が含まれる場合は、マスキング(黒塗り)処理して書類を交付します。
ご不明な点がございましたら、大阪市消防局救急課救急担当(06-4393-6627)までお問い合わせください。

今回の「教えて〇〇課！」いかがでしたか。さて、次回はどの担当課が、どんな疑問に答えてくれるのでしょうか。
ぜひ楽しみに。皆さまからの素朴な疑問は随時募集しています。ぜひ編集部までお寄せください！！
〔大阪消防編集部〕✉pa0110@city.osaka.lg.jp ☎06-4393-6036
誌面の都合上、すべての疑問にお答えはできません。すみません！

一緒に備えましょう！

災害 いつなんどき

見せて！みんなの防災対策

コーナーのタイトルのとおり、災害は「いつなんどき」やって来るかわかりません。
今回は職員が日ごろから心がけていることや、自宅で実際にやっている防災対策についてご紹介します！



定期的にチェック！ 非常用持ち出し袋



非常用持ち出し袋は、定期的に中身を全部出して、古くなっているものは無いか、今の家族に必要なものが入っているか、季節に合っているかなどを確認しています。



買えなくなっても慌てない！長巻きロール



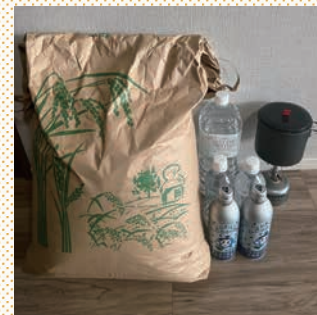
トイレットペーパーは5倍巻きをまとめて箱買い!!
※写真の左が5倍巻き、中身が詰まっているので見た目以上に重いです。



お米・水・キャンプ用品で飯ごうすいさん



我が家ではお米を30kg単位で購入し、常に5kg以上のコメを常備しています。保存水とキャンプ用品(バーナーとクッカー)でお米を炊くことができます。
常に飲食しており少なくなれば新しいものを購入するというローリングストックを実践しています。



いかがでしたか？ 皆さんも今すぐ防災対策を再確認しましょう！

★おまけのクイズ★

A~Cの数字、全部足すといくつになる？

「市民防災マニュアル(大阪市危機管理室)には、非常持ち出し袋の重さは女性は約Akg、男性はBkg。水は一人一日Cリットルを目安に備えるように記載されている。」

① 17 ② 28 ③ 33

市民防災マニュアルは
こちらから！

クイズの
答えは
19ページを
チェック！



はじめに

市民サービスの向上を目指し、当局は各種手続きのオンライン化を実現しましたが、一部の申請においてはオンラインで届出申請されたものであっても、審査や検査のため、やむなく別途書面での資料提出を求めているところがあります。ここでは、全ての手続きをデジタルで完結可能とすべく、予防部規制課が現在取り組んでいる環境整備について、ご紹介します。



規制課の消防手続きの現状

令和2年度より、消防庁において行政手続きのオンライン化の推進に係る施策が動き出し、令和4年度中に消防法所管手続きの電子による受付を開始することとされました。

大阪市では、平成29年度よりICT戦略室（現：デジタル統括室）を中心に行政手続きのオンライン化の検討が図られ、令和2年10月より「大阪市行政オンラインシステム」が運用開始となりました。これを受けて、大阪市消防局では消防・防災の手続きを3グループに分け、順次オンライン化を進めてきました。そして、令和5年11月に、所管するデジタル化が可能な全ての申請において、行政オンラインシステムによるオンライン申請が可能となりました。規制課においてオンライン申請が可能な主な手続きをまとめました。（表）

しかしながら、現在は庁内情報利用パソコン（ラップトップ型）のディスプレイ面積が小さいことや、庁外で携行しながらの使用が困難であることを理由に、特に審査性が高いものや現地での検査を要する

る未来を目指し、規制課では令和6年度より環境整備を行っています。

規制課が取り組む

環境整備の内容



大型モニターにより
情報の視認性を確保

A3用紙と同等サイズの24型モニターを、消防同意や各種許可申請等、審査性の高い手続きの審査業務を行う職員に配付予定です（図2）。これにより、紙資料と同等の「情報の視認性」を確保し、デジタルデータでの審査を実施可能とします。



ペーパーレスを可能にする
タブレットPC&ポケットWi-Fi

完成検査等について、現在は紙の届出申請書類を持ち出して検査を行っています。タブレットPC（図3）及びポケットWi-Fiを配備することにより、検査場所にて当市の仮想「デスクトップ」環境にアクセスし、デジタルデータを用いた検査を実施可能とします。

表 規制課においてオンライン申請が可能な手続き

消防用設備等関係	火薬類・高圧ガス・液化石油ガス関係
消防用設備等特例承認願 消防用設備等除外願 防災計画審査願出書 防災計画評定完了報告書 消防用設備等設置証明願 など	火薬庫外火薬類貯蔵場所の指示 火薬類の輸入の許可 火薬類の消費の許可 高圧ガス製造の許可 高圧ガス製造のための施設の変更許可 高圧ガス製造のための施設の完成検査 高圧ガスの輸入検査 液化石油ガス販売事業の登録 保安機関の認定又はその更新 貯蔵施設・特定供給設備の設置の許可 など
危険物、石油コンビナート関係	
製造所等の設置・変更の許可申請 製造所等の仮使用の承認申請 製造所等の完成検査申請 危険物仮貯蔵・仮取扱いの承認申請 予防規程の制定・変更の認可申請 特定防災施設等の設置の届出 など	



書類管理に適した
ソフトウェアの導入

検索、スタンプ、手書き機能等を備えた書類管理ソフトウェアを導入し、デジタルデータでの審査や完成検査等の効率化を実現します。



図2 大型モニター



図3 タブレット

おわりに

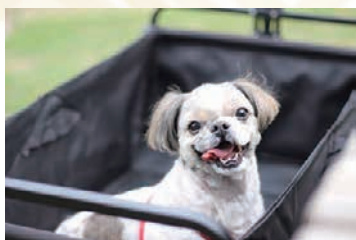
上記物品等の配付にあつては本年度中に、運用にあつては来年度に開始する予定です。規制課では、今後も市民の負担軽減及び予防職員の業務の効率化に努めてまいります。



図1 デジタルで完結できる行政手続きの実現イメージ

アニマル環状線

～我が家の癒しをおすそ分け～



我が家のシーザーを紹介します。
名前は、「A1ちゃん」といいます。

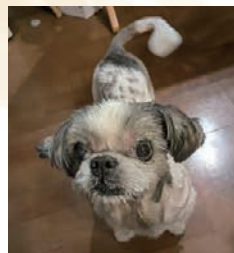
A1ちゃんとの出会いは、私が大学生で下宿をしていた頃、ペットショップのゲージから不安そうにこちらを見る姿に、もともと犬が好きだったこともあり、衝動を抑えられず、同居を決めたことでした。

妻よりも2年早く出会い、今年で17歳になります。人間に置き換えると90歳代ということで、目も耳も機能が低下し、散歩もヨロヨロと歩いています。しかし、3人の子どもがいる騒がしい我が家の中では、耳が不自由なことが功を奏しているようです。ただ不思議なことに、大好物の林檎を切っていると、離れていても察知して吠え立ててきます。



そんなA1ちゃんですが、これまで2度の開腹手術を受けるという危ない時期を経て、今日まで至っていることは、嬉しい限りです。

これからも、子どもたちと一緒に健やかに過ごしてほしいと願っております。



人事課 菊本 靖人



Facebook



X
(旧:Twitter)



Instagram



YouTube



SNSやってます

編集後記

表紙のウラ側



緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練で、指揮隊旗・府県大隊旗が京都府福知山市のメイン会場に一堂に会した様子です。

今年は、元日に石川県の能登半島で地震が発生し、その後も、いろいろな地域で様々な災害が起き、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）も発表される、という災害への備えに意識が高まった一年だったように思います。

私自身、様々な災害への備えについて日常的に考えていく必要があると感じました。いざという時に自分に何ができるのか、身を守るために必要なことは何か、具体的に考え、備えていきたいと思っています。

来年は穏やかな一年でありますように。(T)